

本棚のWA・未在亭

1. 目的

人が本のような役割を果たす「リビングライブラリー」の発想から、生駒にゆかりのある人を中心に、様々なテーマで語り合い、学ぶ場を創出します。

2. 本棚のWA

(1) 活動の概要

平成28年度開催の「図書館とまちづくりワークショップ」の提案から発足した有志の会「本棚サークル」と生駒駅前図書室が協働で企画・運営しています。“WA”は、驚きの「わ！」「輪」「和」「話」の意味です。

(2) これまでの活動

第1話は「地ビールはお好き」で土曜閉館後の図書室で開催しました。その後も、写真家やバーテンダー、講談師、手廻しオルガン奏者、ピアノ調教師、姿勢のせんせいなど、多彩なゲストを迎えて開催しています。令和6年12月にはプライベートシネマいこまめ座で第19話「ニュー・いこま・パラダイス」を開催するなど活動の場も広げています。



3. みなみの図書館 “未在亭”

(1) 活動の概要

市民グループ図南の翼（平成29年発足）と図書館南分館が協働で企画・運営しています。未在亭の「未在」は、禅語で「まだまだ学ぶべきことがある」という意味です。また「亭」は、日本最古の図書館「芸亭（うんてい）」に因んでいます。

(2) これまでの活動

初回(平成29年)は、『味な酒、味な人生』と題して、江戸時代から続く壱分の蔵元から酒造りのこぼれ話などを聞きました。以来、名産品、地震の歴史と防災、地域の昔話や農業などの、生駒に因んだお話や、市内在住の音楽家による演奏会、デザイン書道家やアマチュア落語家によるトークや実演など、様々なテーマで開催しています。令和6年度は、老舗和菓子屋店主、氣功太極拳師範、食育指導士・キッズ食育トレーナーを講師に招き、座学や実演、体験などを行いました。毎回、司書による関連本の紹介もしています。

